



こそさぽ通信



Vol.32

本通信は、雲仙市子育てサポートセンターの活動等をお知らせする為に年2回発行しております。



令和4年度はこんな依頼を受けました。



夕方、面接を受けることになったのですが、下校後の子どもを預かって貰えますか？

上の子の入園式の間、下の子を自宅でみて欲しいです。

土曜日や学校が休みの日、朝から保育園と学童両方送って出勤する余裕がないので、上の子を学童まで送って欲しいです。

上の子の用で出かけるので、下の子を学童に迎えに行きたくありませんか？



祝日に仕事が入り、子どもを1日預かって欲しいのですが...

急に用が入ったのですが、学童が休みのので1日預かって欲しいのですが...

他市の保育園を利用し始めたばかりです。仕事を入れてしまったのですが、土曜日にはまだ預かれなと言われてしまいました。1日預かって下さる方、いらっしゃいますか？



令和4年度 活動状況

依頼件数 75件
活動件数 55件

＝主な活動状況＝

- ・自宅から学童への送迎
- ・園・学校休業日の預かり
- ・急な仕事による預かり



(R.5.3.29現在)

雲仙市子育てサポートセンターでは、
依頼会員 106名
協力会員 60名
両方会員 7名
合計173名
 の方に登録頂いています。

ご存知ですか？

『雲仙市 家庭教育7か条』

子どもの心に ぐんぐん育つ 家族がこころ

雲仙市 家庭教育 7か条

<p>第1条 命の尊さ</p> <p>「あなたは私の宝物」 世界に一つだけの命 あなたの命</p> <p>命はひとつです。命を大切にすることを教えます。</p>	<p>第2条 個性、いいところ</p> <p>「いいね!」「すごいね!」 ほめて伸ばそう いいところ</p> <p>たくさんほめて、子どもたちの個性、笑顔をもっと輝かせましょう。</p>	<p>第3条 家族の信頼・絆</p> <p>「大好きだよ」「ありがとう」 たくさん 伝えよう 心に届く 大切なことば</p> <p>愛されていると感じることで、心が安定します。子どもの「あのね」に耳を傾けましょう。</p>	
<p>第4条 読書・体験</p> <p>「おもしろいね!」「楽しいね!」 家族で読む 豊かな心 体験で学ぶ 生きる知恵</p> <p>本を通じた親子のふれあいが豊かな心を育みます。多くの体験から気づき、学びを深めましょう。</p>	<p>第5条 あいさつ、生活習慣</p> <p>「おはよう」「おやすみ」「一緒に食べよう」 笑顔があふく楽しい食事</p> <p>あいさつは人と人をつなげます。早起、早起き、朝ごはん、生活のリズムをつくりましょう。</p>	<p>第6条 地域で子育て</p> <p>「いってらっしゃい」「気をつけて」 地域で子育てして声かけよう</p> <p>子どもは郷土の宝です。地域とのつながりを大切に、地域全体で子どもたちを育てましょう。</p>	<p>第7条 メディアとの付き合い方</p> <p>「パソコンスマホ大丈夫?」 親子で話そう メディアのルール</p> <p>雲仙市統一ルールと家族で決めたルールを守り、子どもをメディア社会の危険から守りましょう。</p>

今年度も協力会員さんには大変お世話になりました。出来る時に、出来る人が、出来る事を...のお気持ちで、今後ともよろしくお祈りします。

お問い合わせは...

雲仙市福祉事務所
子ども支援課子育て支援班
子育てサポートセンター
アドバイザー 増田
直通電話：0957-47-7874 (R5.4.1~)
代表電話：0957-36-2500 (内線5414)